

平成 29 年度 常葉大学公開講座

(富士キャンパス 経営学部主催)

1. 日 時 : 10月12日(木) 16:30~18:00
受付開始: 16:00~
2. 場 所 : 常葉大学 富士キャンパス 1号館4階1403教室
富士市大淵325番地 ※駐車場あり
3. 講 演 : 海外投資と海外旅行の前に知るべきことは
海外事業と旅行を楽しむために

講師 山本隆三教授

今年度は海外事業と旅行の基礎知識を簡単に学ぶ講座を開設します。海外事業を進めるには、社会情勢、法制度、税制度などを学ぶことが必要ですが、その前に文化の違いを知ることも重要です。ビジネスばかりではなく、海外旅行をする方にも参考になる情報です。国よる文化の違いを学び事業展開あるいは旅行をすると、海外で騙されることも少なくなるかもしれません。



※講演後、質疑応答の時間を設けます

4. お申し込み方法 : FAX(裏面に申込書あり)
TEL・E-mail・郵便等で受付します。
氏名、年齢、所属、連絡先をお知らせください。
5. お問い合わせ先 : 常葉大学 富士キャンパス 公開講座事務局
〒417-0801 静岡県富士市大淵325番地
TEL: 0545-37-2000 (公開講座事務局直通)
※お電話は平日17:00まで
FAX: 0545-36-2651
E-mail: office@fj.tokoha-u.ac.jp

常葉大学富士キャンパス 公開講座事務局 宛
FAX：0545-36-2651

富士キャンパス開催

平成29年度
常葉大学 公開講座申込書

講座	10月12日(木) 16:30~18:00 (受付開始:16時~)
	講演: 海外投資と海外旅行の前に知るべきことは 海外事業と旅行を楽しむために
	会場: 常葉大学 富士キャンパス 1号館4階 1403教室
ふりがな 氏名	(歳)
所属等	企業・団体名() ・ 一般 ・ 学生
住所	〒 —
連絡先 (TEL)	

※当日の参加申し込みも受付いたします

通信欄(ご質問等)

<FAX以外のお申込み方法・お問い合わせ先>

参加者氏名、年齢、住所、連絡先(TEL・FAX・E-MAIL等)を下記までお知らせください

- ① 電話: 0545-37-2000 (公開講座事務局直通) ※平日17時まで
0545-36-1133 (大学代表)
- ② E-Mail: office@fj.tokoha-u.ac.jp
- ③ はがき等郵便: 〒417-0801 静岡県富士市大淵325番地
常葉大学富士キャンパス 公開講座担当 宛

山本隆三氏

常葉大学 経営学部 教授



香川県生まれ。京都大学卒、住友商事入社。石炭部副部長、地球環境部長などを経て、2008年、プール学院大学国際文化学部教授に。

2010年4月から現職。現在、経済産業省地球温暖化対策普及等推進事業審査委員会委員、新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）技術委員、「JCM実証事業審査委員会」委員、日本商工会議所及び東京商工会議所「エネルギー環境委員会」学識委員、国際環境経済研究所所長、財務省東海財務局財政モニター等を務めている。月刊誌「地球環境とエネルギー」や「Wedge/Infinity」等での連載の他、『ひるおび』（TBS テレビ）、『ちちんぷいぷい』（毎日放送）などの報道番組を通じ、エネルギー・環境政策に関する言論活動も活発に行っている。

エネルギー・環境政策に加え、北米、豪州、インドネシア、南ア、ロシアなどでの海外事業の経験をもとに、海外事業投資判断などに関する言論活動も行っている。海外駐在地は米国。訪問した国は40カ国以上、海外渡航経験は300回以上。著書は『企業の意思決定のためのやさしい数学』（講談社プラスアルファ新書）、『図解外国企業・海外事業の常識と仕組み』（講談社プラスアルファ新書）『温暖化対策と経済成長の制度設計』（共著、頸草書房）、『経済学は温暖化を解決できるか』（平凡社新書）、「いま「原発」「復興」とどう向き合えばいいのか」（共著、PHP研究所）、「激論&直言日本のエネルギー」（共著、日経BP社）”Environmental Policies in Asian Countries”（共著 World Scientific 社）「電力不足が招く成長の限界」（エネルギーフォーラム）など。最近の論文に“Future of GHGs Emission in Japan Policy on Nuclear Power Plants and Climate Change”。

以上